

知識・技能の習得

「どう書けばいいの？」

書きたいという意欲やこんなことを書きたいという思いがあっても、それを「どう表現したらよいか」でつまずく子供もいます。そんな時に有効な手だては「モデル文」です。国語科の教科書にもたくさんの「モデル文」が例示されています。

「教師がモデル文を作ってみよう！」ーモデル文の提示ー

教科書に載っているモデル文はその単元で身に付けさせたい知識・技能を踏まえて作られており、見本となる文章となっています。ただ、子供によっては、それでは難しく感じる場合があります。

そんな時、つまずいている箇所を焦点化させたいなど、その状況に合ったモデル文が欲しいと思うことはないでしょうか？そんな時には、教師がモデル文を作ることをお勧めします。

また、一度作っておくと、同じことを指導するときに、再度、子供たちに提示することができます。

モデル文の他にも

今までの学習で学んだ事（書き方）を提示する。

グラフや表を用いて書く

- ・ 目的に合った資料（グラフや表、図、写真）を選ぶ。
- ・ 資料と文章を対応させて書く。
- ・ 資料から分かることと、自分が考えたことを分けて書く。

（光村図書 5年 P.153 たいせつ より）

<国語で使ったモデル文は他教科で活用できます>



実際に作ってみると、それほど大変な作業ではありません。「どんなことを教えたいのか」を決め、「これを見れば、あの子も書けるかな」そんなことを考えていると、教材作りが楽しみになります。



そうだ！
国語の勉強で習ったね。

前に勉強したこと、
覚えているかな？



<さらに、私たちが学んだのは「悪いモデル文」の存在>

悪いモデル文を提示することで、子供自身が、「もっとこうしたら良いのではないか」と考えることができます。大切な知識・技能に自ら気付いていきます。

先生、これ
見づらいです。



社会科	国語	算数	理科	総合
<p>社会科の教科書には、国語の教科書よりも多くの図や表が用いられている。これは、社会科の学習内容が、図や表を用いて表現されることによる。また、社会科の教科書には、国語の教科書よりも多くの写真が用いられている。これは、社会科の学習内容が、写真を用いて表現されることによる。</p>	<p>国語の教科書には、社会科の教科書よりも多くの文章が用いられている。これは、国語の学習内容が、文章を用いて表現されることによる。また、国語の教科書には、社会科の教科書よりも多くの図や表が用いられている。これは、国語の学習内容が、図や表を用いて表現されることによる。</p>	<p>算数の教科書には、国語の教科書よりも多くの図や表が用いられている。これは、算数の学習内容が、図や表を用いて表現されることによる。また、算数の教科書には、国語の教科書よりも多くの写真が用いられている。これは、算数の学習内容が、写真を用いて表現されることによる。</p>	<p>理科の教科書には、国語の教科書よりも多くの図や表が用いられている。これは、理科の学習内容が、図や表を用いて表現されることによる。また、理科の教科書には、国語の教科書よりも多くの写真が用いられている。これは、理科の学習内容が、写真を用いて表現されることによる。</p>	<p>総合の教科書には、国語の教科書よりも多くの図や表が用いられている。これは、総合の学習内容が、図や表を用いて表現されることによる。また、総合の教科書には、国語の教科書よりも多くの写真が用いられている。これは、総合の学習内容が、写真を用いて表現されることによる。</p>

もっと図が
あった方がいいな。

